



2005 土佐のまほろば祭り



とき 8月6日 15:00開演
*雨天の場合、翌日に順延
(翌日も雨なら中止)

ところ 比江スポーツグラウンド



夏の
名物

恒例の「土佐のまほろば祭り」の時期が近づいてきました。

今年も会場は『比江スポーツグラウンド』です。大人から子どもまで楽しめる市民祭を目指して、運営委員・関係スタッフ一丸となり準備を進めています。皆様のご来場をお待ちしています。

備考 / 会場内に一般車は進入できません。

車で来場される方は、巨峰園と栄光工業(17:30~駐車可能な駐車場)をご利用ください。

*駐車台数に限りがありますので、できる限り市役所から巨峰園までの無料シャトルバス(15:00~随時運行)をご利用ください。



お問い合わせは、まほろば祭り運営委員会事務局 商工水産課 880-6560 まで

人権と共生の時代 ④④

人権教育シリーズ

昨年の敬老の日に、妻と息子と私の3人で、私の両親の家に、農作業の手伝いも兼ねて帰った。私と妻は、月のうち2回程度帰っているが、この日は孫である私の息子もいっしょだった。両親はことさらうれしそうに振舞っていた。昼食を妻が作り、5人で食卓を囲んだ。母が、「おじいさん、2人だけで食べるよりもおいしいね」というと、父は「うん」とにっこりした。食事をしながら両親は息子に、「彼女はいるのか」給料はいくらもらっているのか」等々の質問責め。父は耳が少し聞こえにくいので、息子は一生懸命大きな声で答えていた。

ふと、父が息子に、「これからじゃきがんばりよ。おじい、敬老の日にこうやって会えるのはうれしいが、年々棺桶に近づきよう。順番じゃき仕方がないが、」息子は少し間をおいて、「けんど、おじいちゃんとおばあちゃんががんばってくれたから僕がおがせ。僕の嫁さんを見るまで元気でおりますよ。」父はうれしそうに頷いた。

その夜、戦中、戦後を精一杯生きてきた両親は、今どんな思いで日々暮らしているのだろうかと考えさせられた。月に2回夫婦一緒に

「敬老の日」……

病院に通い、持病がありながらも主治医の励ましに感謝しながら、家庭菜園で野菜作りにいそしみ、収穫できる状況になれば、取りに來いと電話をくれる。そのことが生き甲斐になっているように思われる。

今年もまもなく「敬老の日」が来る。核家族化で、我が家のように両親が離れて暮らしている家庭が増え、敬老の日が唯一の一家そろっての交流の日という家庭も少なくないだろう。父のように、敬老の日を心からうれしく思っている人ばかりではないかもしれない。人生の黄昏は、何人も避けることができない。若者と高齢者の違いはなんだろう。命の価値は誰であれ違はない。違いがあるとすれば、残されている人生の長さに比例した可能性の大小である。若者であれ、高齢者であれ、生き甲斐を持って、一日一日充実した人生を送る権利がある。私はこれまでの感謝を込めて、両親がそのような日々を過ごせるように、できることをしっかりと応援していきたい。

お問い合わせは、
人権広報委員会

880・6569 まで

水道局からのお知らせ

量水器の取り替え

～おねがい～

量水器は計量法によって、8年に1回の取替が義務づけられています。今回は、長岡の一部・後免・大篠地区（平成9年製造の量水器を使用している家庭）の量水器を8月～9月にかけて取替をします。

不明な点などは水道局給水係までお問い合わせください。

水道料金等のお支払いは 便利で確実な「口座振替」で

水道局では8月を「口座振替普及率向上月間」とし、積極的にPRしています。「口座振替」は、お客様のご指定の口座から毎月自動的に水道料金など（下水道も含まれます）を引き落としするもので、毎月金融機関へお支払いに行く手間や、うっかり払い忘れることがありません。便利で確実な「口座振替」をぜひご利用ください。

不明な点などは水道局営業係までお問い合わせください。

申込先

四国銀行、高知銀行、高知信用金庫、四国労働金庫の各本店・支店、JA南国市、JA長岡、JA十市、JA高知市、JA高知信連の各本所・支所、水道局、郵便局

* 申込書は金融機関、水道局にあります。

* 郵便局は所定の用紙でお申し込みください。

持参物

通帳、金融機関への届出印、水道料金の領収書

お問い合わせは

水道局 863-1234 まで

10月1日(土)は国勢調査の日



すべての家庭を調査員が訪問します。
ご協力をお願いします。



センサスくん

10月1日現在で、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となる大規模な統計調査で、大正9年から5年ごとに行われ、今回は18回目にあたります。

平成17年国勢調査は、人口の転換期にある我が国の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。調査する項目は、「男女の別」「出生の年月」「就業状態」「通勤・通学地」「世帯員の数」「住居の種類」など17項目です。

調査結果は、国や都道府県・市区町村の行政の基礎資料として、少子高齢社会への取り組みやまちづくりを生かされるほか、人口分析、地理学・社会学・経済学などの学術研究や教育用資料として利用されます。

調査内容を統計以外の目的に使用することは、「統計法」によって固く禁じられています。また、調査票は外部の人の目に触れないように厳重に管理されますので、安心してご記入ください。

9月下旬から調査員が調査票を持ってお伺いし、調査票は後日また調査員が集めにお伺いします。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

お問い合わせは
企画課広報統計係
880・6553 まで

～ チームマイナス6%～

6つの地球温暖化防止の呼びかけ 「温室効果ガス削減」

冷房は28 に設定しよう（温度調整で減らそう）
蛇口はこまめにしめよう（水道の使い方減らそう）
エコ製品を選んで買おう（商品の選び方で減らそう）
アイドリングをなくそう（自動車の使い方減らそう）
過剰包装を断ろう（買い物とごみで減らそう）
コンセントをまめに抜こう（電気の使い方減らそう）

地球温暖化防止に 努めよう！



環境省では、京都議定書目標達成計画の閣議決定を受け、「チームマイナス6%」という国民運動を展開しています。みんなで1つのチームのようになり力を合わせて地球温暖化防止に取り組みしましょう。